事例No.	1005
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	埼玉県所沢市

事例区分	行政改革

タグ	・公共施設活用 ・歳入確保 ・観光

事例種類	公共施設の有効活用

事例内容・タイトル

下水道マンホール蓋を活用した有料広告事業の取組

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和2年3月27日公表）

★公共施設の有効活用〈埼玉県所沢市（人口約33万人）〉

○　新たな自主財源の確保として、**民間事業者等の宣伝広告を有料で掲載**することにより、**新たな収益を生み出し**、その収益は下水道施設の整備や維持管理費用を賄い、**さらなる経営基盤の強化を推進**。

○　下水道事業のイメージアップとして、色鮮やかにデザインされたマンホール蓋は多くの注目を浴び、**「新たな観光名所」を生み出し**、下水道をより身近に感じる**「魅せる化」を推進**。

〈下水道マンホール蓋を活用した有料広告事業の取組〉

課　題

○　近年、人口減少に伴う使用料収入の減少や下水道施設の老朽化等における費用の増加など、**下水道事業を取り巻く経営環境が厳しさを増し、経営健全化に取り組むことは命題の一つ**となっている。

○　平成25年度に地方公営企業法を全部適用後、経常収支比率や経費回収率は100%を下回る経営状況であったことから、**経費の削減を図りつつ、更なる経営努力が必要**。

○　市民に下水道の役割を理解し、親しみを持っていただく取組が必要。

取　組

○　歩道を広告掲載の対象とし、駅前周辺の**更新時期を迎えたマンホール蓋36か所を**初年度である平成30年度の**有料広告媒体として貸し出しを開始**。

○　全国初の本事業を周知するため、訪問を中心とした**積極的な営業活動の実施**。



設置された韓流スターのマンホール広告

成　果

○　**1か所当たりの収益は、年9万円**。契約期間を3年間としていることから総額27万円の収益が見込まれる。令和2年3月末の契約件数は26か所となり、**令和元年度に見込まれる収益は234万円（税抜）**。現在も民間事業者からの掲載申し込みが絶えない状況である。

○　北海道等の遠方から広告掲載のマンホール蓋を目当てに訪れ、**新たな観光名所となった**。

○　本事業を参考として、他事業体においてもマンホール蓋を活用した有料広告事業を開始。この広がりにより、**全国の下水道事業の経営の健全化とイメージアップの推進に寄与**している。



ＱＲコードを搭載したマンホール広告

所沢市／下水道マンホール蓋広告の広告主を募集します。　https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/gesuido/oshirase/mhkoukokubosyu.html